

2024年6月22日（土）広島県看護協会 専任教員継続研修において副校長の佐藤尚治先生が講演を行いました。

テーマ：自律した看護師を育てるために～スポーツコーチングの考えを活用した看護師育成～

「行動には、動機があり、動機が行動を促すことを忘れてはいけない。行動を促すのが重要なのではなく、いくつもの動機を作れるのが有能な指導者である」という考えのもと、スポーツ競技における状況判断能力の思考過程とタナーの臨床判断モデルを用いながら自律した看護師の育成に向けて、研修を行いました。

当日は、定員を大幅に上回る教員・実習指導に携わっていらっしゃる方々が参加されました。副校長のこれまでの臨床経験や教育経験も踏まえ、参加者とこれからの看護教育について意見交換をしながら充実した時間を過ごしました。

医学書院 看護教育 Vol.64 No.1-7 「プロフェッショナルを育てる！看護実践力の獲得を支えるスポーツコーチング」の連載も合わせてご参照ください。